



今月の紙面

- 2-3面 第14回合川町産業文化祭
 3面 土濃塚イマさんに藍綬褒章
 4-5面 できごといろいろ
 6面 投稿 向井正隆さん
 選挙制度100周年
 7-8面 お知らせ
 多い飲酒運転

この三木田関ノ沢は、オーナー制のあじさい公園を中心とし、公園化され、これからも様々な構想が語られています。時々、散歩に来て、今、建てられている学童研修センターなどを見て、多くの人々に利用してほしいと願っています。その意味でテニスコート、スノーモービルコース、スキー場、ロッヂなどを整備してほしいと思います。夏も楽しめるグラススキーも喜ばれると思います。維持費がかからない自然を生かした公園づくりに期待しています。(長女那智ちゃんと)
 三浦貞美さん(三木田)

私のふるさと
 + 景

第十四回合川町産業文化祭は十一月四・五日

町民健康広場の各施設で開かれました。

四日は新穀感謝祭、ふるさと讃歌・感動体験

発表、岸ユキさんの記念講演、スイートコーン大食い選手権を開催。野菜などの即売コーナーは、早朝からたいへんなにぎわいを見せ

ていました。

五日は長寿の餅つきを開幕行事として芸能発表。各展示コーナーとも、前日以上の人混みでした。

産業と文化活動のこの一年のまとめから、未来への前進を求めて、にぎわった産業文化祭の様子をカメラで拾ってみました。



▲「スイートコーンはうまい」「全国に売り出せこの味ー」

がんばれ、がんばれの声援は食べる人にも、生産する人にも、販売する人にもー



▲比内鶏、あわ餅、しそジュースなど即売が行われた特産品コーナー。年末や正月用の相談もー



▲聴く人も心を一つにしてー。小中高校生に一般参加者も加わって、ふるさと讃歌を発表

産業文化祭で

商工業功績 職員を表彰

町では今年の産業文化祭から、町内商工事業所に十五年以上勤続した功績職員の表彰を行うことになりました。初の受賞者は次の方々です。

(敬称略)

松橋亮浩・齊藤隆浩・工藤一平・桜庭靖則(扶桑精工株)
成田道昭・木村勝彦(粉末冶金株)

泉雅貴・高橋俊幸(三友電気株)

鈴木貞幸・工藤ミサヲ・桜田サト子・齊藤絹子・松岡啓子・齊藤ツヨ・金田美登里・鈴木イエ・平川安子・近藤ハル子・庄司美智子(合川縫製株)

吉田テル・工藤よう子・大川秀雄・木村アヤ子・佐藤寛(株秋田イマイ)

関セイ子・松岡吉一(株合川中央ソーキング)
三浦三郎・金田美枝子・石上ヨシ・三浦一枝・三浦和子・杉渕一人・鈴木カズ子・福田クサエ・松橋スエ・三浦リエ(バンドー被服株)



土濃塚イマさん に藍綬褒章

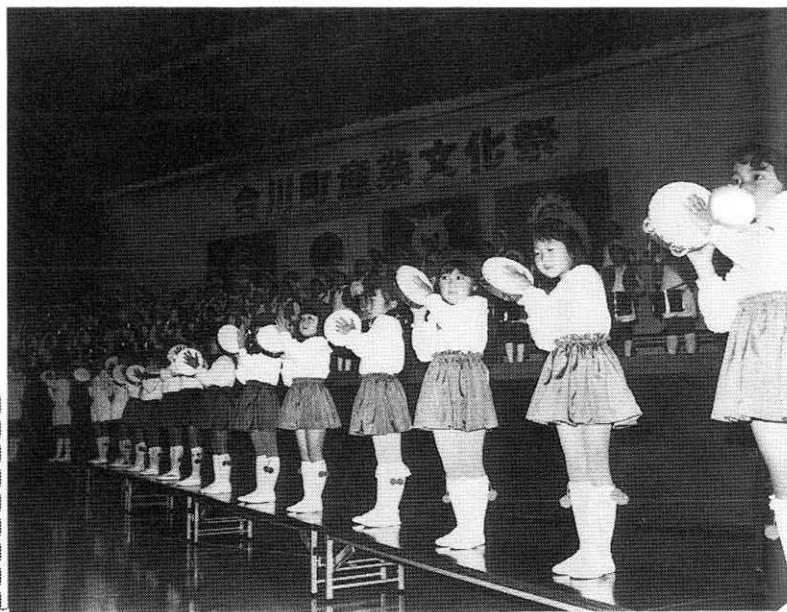
十一月二日発表された藍綬褒章の受章者に土濃塚イ

マさん（芹沢・77歳）が選ばれました。

土濃塚さんは昭和十五年から婦人会活動に挺身され、昭和五十一年から町婦人会会长。現在も、秋田県婦人団体連絡協議会長などの要職で献身的な活動を続けておられます。今回の褒章は特に青年婦人の社会参加など、明るい選挙運動への御功績が賞讃されたものです。

8日今未来が

盛り上がった



▲町内四保育園児が合同の鼓隊を編成。はつらつとした発表に大きな拍手

町出身者の方ご参加ください

首都圏阿仁川会のつどい

首都圏阿仁川会の総会が、次のとおり開かれます。町出身の方々が、親睦の交流を深めお互いに励まし合おうとの集いです。町からは畠山町長、斎藤町議会議長らが参加します。また町の特産品などのコーナーを設ける予定で、準備をすすめています。

場所 中野サンプラザ十三階
日時 一月七日（日）午後四時から
申込締切 一月七日（日）午後四時から

R中野駅北口下車）

会費 男 六千円、女 五千円
申込締切 十二月二十五日

▶「長寿の餅で百歳まで長生きを」と、健康で明るい家庭づくりを祈つて参観者にプレゼント



伊勢栄・桜田貞雄・高垣辰信（＝株金田建設）
松橋与四郎・金田勝美・高谷ノエ・成田アヤ子（＝下小阿仁製材所）
藤島京子・杉渕ユミ子・杉渕節子・杉渕ハツエ・杉渕テミ子（＝秋北縫製株）
松岡弘美（＝坂上製材所）

食生活を考え

福祉を学ぶ

県北消費者交流会

県北ブロック消費者の会交流会が十月二十三日、当町で開かれました。県北地区では町の五市町に消費者の会があり、県協会からの来賓とともに大館、鹿角、能代、鷹巣、当町の五市町に消費者の会があります。県協会からの来賓とともに交流が行われました。

県消費者協会・青山英治郎会長が「訪問販売トラブルなど多くの課題にむかって学習と交流を」と呼びかけ。講師に招かれた畠山町長が『雑学たべもの文化』と題して、きりたんぽ、しょつるなど風土と食事について講演。午後の部では、「大野台の里」の福祉施設を見学しました。



合川町の面積は

百十二・八〇平方キロ

国土地理院では十一月十日、全国の市町村等の面積を公告しました。これまでの面積値は昭和三十年に測量して公告されたものでしたが、測量技術の向上などによって、昭和五十九年に再調査した結果がまとめられたものです。

公告された合川町の面積は百十二・八〇平方キロメートル。従前の面積（百十二・五二平方キロメートル）よりも〇・二八平方キロメートル大きくなっています。

緊張の中で放水訓練

秋の火災予防運動

十一月五日、木戸石地内で町消防団の総合訓練が行われました。

発煙灯の煙を目標に放水訓練。これらの火災シーズンを控えて、真剣な訓練が展開されました。消防団では、同

日、毎戸訪問を行い、無火災



「本番」ながらに迅速機敏な消防訓練

県知事表彰 金田鶴雄さんに

十月三十一日に開かれた交通安全県民大会で金田鶴雄さん（西根田）が労働者として表彰されました。金田さんは現在、町交通指導隊長。永年の交通安全活動への挺身が讃えられたものです。



なごやかな
交流の中で国際理解と友情が生まれる

高校茶道部

との交流も

海外技術研修生が来町

海外技術研修生一行十八名が、十月三十一日、十一月一日の二日間、当町を訪問さ

れました。

大野台ハイランドハウスでの町内青年ボランティアとの交流には、県立農業大学校の農業研修生十人も参加。ゲームや歌で心をなごし合い交流が行なわれました。



降雪期になりました。除雪に協力を

町民の皆様へ次の点に特に注意し、協力してくださるようお願いします。

- ▼道路上の駐車はやめましょう
- ▼家の前の雪は道路に捨てないようにしましょう
- ▼道路のそばに除雪機械で破壊されて困るような物は置かない
- ▼冬囲い、庭木の枝は道路にはみ出さない

スイートコーン

きりたんぽが大好評

生協生き活き祭りで

十月二十九日に開かれた生協クラブ生協の「89生き活きまつり」に参加した。合川コナードは今年も大好評でした。

同まつりへの参加は、今年が四回目。野菜、りんご、スイートコーン、高菜漬け、ソジュース、きりたんぽ、アワだんご、木工品など町の物産が即売されました。焼きトウモロコシの香ばしさや、川ガニレースなどの催しに誘われて、長い列ができるほどの人気。現地に出向いた生産者が消費者と語り合う場面も見られました。

明るいデザインの新建物に

合川駐在所が移転

森吉警察署合川警察官駐在所の新建筑物が完成し、十一月七日、落成式が行われました。

老朽化していた旧駐在所の敷地（役場向かい）には共同福祉

施設・商工会館を建設。駐在所は旧東北電力建物に仮住まいしてきました。

新駐在所は中央駐車場南端に建設。事務室と二世帯の駐在員住宅を一つの屋根でつなぎ、中央が通路になっている特徴あるデザインで親しまれています。

落成式では神事と新建筑物の披露などが行われました。

この秋もカーブ

ミラーを美しく

大野台の里の皆さん

十一月十六日、総合福祉施設「大野台の里」の入所者・職員の皆さんがカーブミラーの清掃などの奉仕作業を行いました。

大野台の里では、毎年、春秋に「逆ボランティア活動」として町内全域で奉仕作業を展開。公共施設の除草などを行い、たいへん感謝されています。

ちょうど秋の清掃検査と重なったこの活動で、カーブミラーは美しく磨き上げられました。大野台の里の皆さん、ありがとうございます。

(女子)(男子)下杉体協初優勝

川井体協五連覇

第六回町綱引き大会

月十六・十七日、町民体育館で開かれました。

今大会には男子十六チーム、女子七チームが参加。練習を通じて盛り上がった各チームのパワーが発揮され熱戦が展開されました。優勝は男子下

に続いて、合川東小学校の指定公開がありました。どちらも来賓として祝意を表したが、子供は毎日成長するので、手抜きができない。

勤労体験学習と学力向上の学習の二つのテーマは、車の両輪のごとしである。

この時、町の婦人団体連絡協議会長の土濃塚イマさん（県地域婦人団体連絡協議会長）の藍綬褒章の受章が決まった。主たる功労は多年にわたる明るい選挙運動への貢献である。町民こそつて祝福申し上げたい。

合川南小学校の指定公開

杉（初）、女子川井（五連覇）でした。

がんばれ

川井信直選手

（合川高）
土佐信直選手

フェンシング・アジア大会へ

十二月八日からマレーシアで開かれるフェンシングアジアユニア選手権代表に合川高校三年土佐信直さん（選手）と同校木村良彦さん（コーチ）が選ばれました。

（義）



しゃれたデザインの新駐在所



松ヶ丘地内で活動する合川新生園の皆さん

来春の新春座談会は、二十歳代の午（うま）年生まれだそだ。十二月十日にその収録が行われる。



大野台 桧の木の思い出

旧海軍予科練習生の来町に寄せて

向井正隆さん

昨年暮れ、上杉の工藤東さんから桧の木のことを尋ねられました。そしてこの度、旧海軍予科練習生の皆さんのが大野台を訪れられたとの広報で、工藤さんの訃報に接しました。そんなわけで、私の知っていることや、皆さんにたずねたいことなども書いてみました。

桧の木の根元が焼けていたのは、広報では「海軍予科練のグライダー格納庫を終戦時に処理した時」とその書きがきましたが、私がこの地に入植した頃、別の話を聞いています。それは、この焼け跡は陸軍の野砲訓練時に焼かれたものだと言うことです。

この木の下で焚き火をし、その火に焼かれたものだと言うことでした。

栓の木が焼けたのがいつかは別にして、野砲訓練があつたことは事実のよう

に戦争の悲しみを無言で語る二本の木が、大野台にありました。一本は「桧の木」で、もう一本は川井堤の上の「黒松」です。二本の木は地域の神木的な存在であり、道行く人は道祖神的な役割りを果たして、人々を慰め導いていました。

戦時、この桧の木は、特訓特訓に明け暮れた若き翼を見つめ、時には、この大木に登り広い台地を睥睨（へいげい）しつつ大空に向つて、号令の发声練習をしたであろう姿を想像するのです。物言わぬ一本の木にも、共にその生命があるのだとしたら、今は切り株さえ見つからない桧の木のことを、どう伝えようかと悩む一人です。

ある時、伐られて姿無きこの木をしのび、せめて伐り株だけでも見たいと、かやを分け入って探し当てました。その木の根元に、木と共に祀（まつ）られていたであろう石がありました。この石も、桧の木とともに神としてあがめられたであろうと思うと、そのままにして置けず、私はこの石を抱いて家に帰り、父が入植時に植えた桜の木の根元に置いて祀りました。

この石は、戦時の若い人たちには、どのように祀られていたのでしょうか。思い出話などがあつたら、ぜひ聞きたいと思います。また、この地に、当時を偲び平和を祈念する碑を建てる計画があると知り……その実現を心から願っています。その時には、この石を碑の近くに返したいとも考えています。

桧の木の代替となる平和祈念碑とともに、平和な時代の子どもたちに語り継いでいきたいと思います。戦争のいまわしさを。

（弥栄・酪農業）

にも二ヶの弾頭が鉗にあたりました。ガンドヤ山（蟹沢山）を目標に弾丸を打ち込んだのがそうです。桧の木は「タコツボ」に身をゆだねた数多くの青年たちを、じっと見つめていたのでしょう。

そして戦後、私たちが弥栄のこの地に入植しました。火山灰飛ぶ大地の土と戦う私たちの姿を桧の木は「実らぬ大地の土をかわいそうに」と眺めていたのかも知れません。乳牛を飼い、この木を指標にして生きた私たちでした。

ある時、伐られて姿無きこの木をしのび、せめて伐り株だけでも見たいと、かやを分け入って探し当てました。その木の根元に、木

と共に祀（まつ）られていたであろう石がありました。この石も、桧の木とともに神としてあがめられたであろうと思うと、そのままにして置けず、私はこの石を抱いて家に帰り、父が入植時に植えた桜の木の根元に置いて祀りました。

明治二十二年に衆議院議員選挙法が公布されて、本年で百年を迎えます。初めて国民が選挙によって政治に参加できるようになったとは言うものの、翌明治二十三年の衆議院議員選挙の有権者は、国民の約一・一%にすぎませんでした。男女平等の完全普通選挙は戦後の時代（昭和二十年）からのことです。

こうして先人の努力と労苦の歴史の中で育てられてきた選挙制度ですが、近年若者の投票率の低下が指摘されています。

▽二十代前半＝六一・七五%

▽四十年代前半＝八一・七七%

▽六十年代前半＝八五・三七%

これは昭和六十二年秋田県知事選挙の推定投票率です。

私たちの選挙権を、この機会にもう一度考えて見ましょう。



**大切にしよう
あなたの一票**

選挙制度百周年

公営住宅募集

町では、公営住宅の入居者の申し込みを受け付けしております。

▽所在地 川井字松石殿・松ヶ丘団地

▽戸数 五戸

▽家賃 三万三千円(予定)

▽申込期限 平成元年十二月十一日

▽申込方法 申込書(用紙は役場建設課にあります)により申し込みする

入居資格等がありますので、役場建設課に問い合わせください(☎七八一一一五)。

ご相談ください

人権擁護委員

十二日四日から十日まで、人権週間です。差別、いじめ、障害者の社会参加など、人権週間にあたって、一人ひとりが「人権」について考え合いましょう。

人権についての相談、困りごとや心配ごと相談など、人権擁護委員にご相談ください。

町の人権擁護委員は次の方々です。
土濃塚イマさん

芹沢 藤島正夫さん

木戸石 上杉 新田恭平さん

工藤正三さん 福田 ☎七八一三二三五

上杉 木戸石 新田恭平さん

福田 ☎七八一三二三五

無料人権相談所

日時 平成元年12月11日(月)午前10時から午後3時まで

場所 合川町老人いこいの家 寿荘

お忘れなく

年末調整

確定申告

大部分のサラリーマンの皆さんは年末調整で、その年の納税を完了することになります。扶養控除、配偶者特別控除、保険料控除などを確実に行いましょう。

給与の収入金額が千五百万円を超える人や、給与所得及び退職所得以外の所得金額が

申告が必要です。くわしくは役場財政課まで。

二十万円を超える場合は確定申告が必要です。くわしくは役場財政課まで。

ご協力ください

年金質問箱

国民年金 やめたいけれど?

十二月三十一日現在で工業統計調査が行われます。四人以上の製造事業所が対象になります。年末年始の御多忙期と思いますが、調査員が訪問しますのでご協力ください。

危険物取扱者試験

種類=乙種(第四類)、丙種試験日=一月十日(一般・高校生)一月二十日(高校生)

申込締切=十二月十一日くわしくは広域消防合川分署におたずねください。

答

国民年金は、二十歳から六十歳までの方が強制加入になっています。したがって本人がやめないとどうなりますか。

国民年金は、二十歳から六十歳までの方が強制加入になっています。したがって本人がやめないとどうしても、やめることはできません。保険料も義務づけられていますので、納めなければならないということです。

やめたいけれど?

てしまします。もう金額が少なくなったり、全くもらえない場合があります。

②年金は、将来の老齢年金だけではありません。万が一の場合の障害や遺族への年金といった保障にもなっています。それらの年金も未納の多い方は、受けられなくなってしまいます。

法律を守らない場合は、罰則があります。納付する能力があるにもかかわらず、保険料を納めるという義務を怠つた場合は、「差押え」の処分がなされます。

国民年金は、世代間の助け合いという仕組みの制度ですから、バランスをくずさないようにしていかなければなりません。

ただし

次の方々は希望によりやめることができます。

▽日本人でも国内に住所のない人(長期海外出張中など)

十二月は、サラリーマンの年末調整の月です。納めた保険料は、申告をすると全額控除額の対象になります。

▽学生 ▽六十歳前に退職年金を受けている人

納めなければならない人が、納めないと

①納めた部分は、将来、年金額の計算からはずされ

みんなで加入国民年金!



12月こよみ

平成元年10月末日 住民登録人口調べ

人口 男 4,323人 (-2) 転入 24人
 女 4,742人 (-2) 転出 30人
 計 9,065人 (-4) 世帯数 2,294 (-7)

1 金	11 月 健康を考える連絡会 1:30 保健センター	21 木
2 土 移動町民室 李岱 健康を考えるシンポジウム 1:30改善センター	12 火	22 金 冬至
3 日 土濃塚イマさん褒章祝賀会	13 水	23 土 天皇誕生日
4 月 人権週間 ↓	14 木	24 日
5 火	15 金	25 月 クリスマス
6 水	16 土	26 火
7 木	17 日	27 水
8 金	18 月	28 木 公官庁年末仕事納め
9 土	19 火	29 金
10 日	20 水	30 土
今月の納期 固定資産税 第4期 国民年金 12月期	国民健康保険税 12月期	31 日

慶弔だより

(9月届)

〔お誕生おめでとうございます〕

吉田 昇平 川井 栄一 長男
 松岡 悠 羽根山 正美 長女
 関 真依子 上杉 浩明 二女
 杉渕 正則 木戸石 正志 二男
 吉田 亜紀子 川井 峰芳 二女
 杉渕 将也 増沢 信也 長男
 平川 美香 李岱 俊作 長女
 澤藤 理香 美栄 定道 長女

〔謹んでおくやみ申し上げます〕

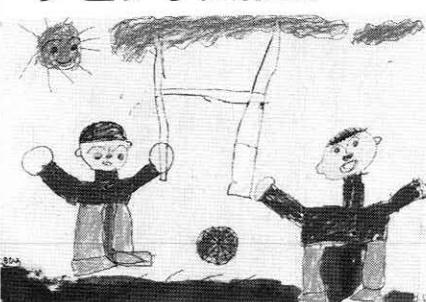
湊 奥蔵 愛生園 本人 父
 芳賀清二郎 桃栄 恭志 母
 松井萬之丞 福田 本人
 福岡 ノブ 三里シズ 母
 吉田 イエ 川井 芳雄 母
 成田 友蔵 李岱 本人

善意のご寄付

(敬称略)

三浦 栄司 三木田 (故長男栄作)
 松井 運作 福田 (故父萬之丞)
 芳賀 恭志 桃栄 (故父清二郎)
 成田 種彦 李岱 (故父 友蔵)
 吉田 芳雄 川井 (故母 イエ)
 斎藤 清助 新田目 (故父 栄助)
 佐藤 満哉 木戸石 (故父 米蔵)

チビッ子美術館



サッカーあそび

ふじおか
ともひろくん(にしほいくん
さくらぐみ)

明年度新入園児を募集します

定員=合川東保育園(90名) 合川西保育園(60名) 合川南保育園(45名) 合川北保育園(60名)
 申込先=各保育園または役場福祉課(☎78-2113)に所定用紙で。
 1月末日まで。資格=昭和59年4月2日以降に生まれた児童で、家庭で保育ができない人。

全国交通事故非常事態宣言発令中



今年に入って、町内的人が13人飲酒運転で検挙されています。(県外での検挙者を含む)

少しがらいたっても、恐しい事故につながります。

年末、年始はお酒を飲む機会が多くなりますので、飲む前に必ず飲酒運転防止を徹底し合いましょう。

情報

町内交通事故
飲酒運転違反

11月15日まで。事故は人身事故発生地別。飲酒運転は違反者住所別です。

阿仁部交通安全協会 合川支部	事故	飲酒 運転	計
東部会	5	7	12
西部会	1	1	2
南部会	1	1	2
北部会	3	1	4
不明		3	3
計	10	13	23